

## II-② 平成26年度 知的障害・身体障害専門部会 活動報告

### <活動計画>

#### 重症心身障害児・者分科会

今年度は事務局活動に傾注するために、専門部会を重症心身障害児・者分科会のみとしている。

### <参加機関>

中央児童相談所、中村特別支援学校、上菅田特別支援学校、南区こども家庭支援課、事務局

### 《 重症心身障害児・者分科会 》

日時	議題	内容
H26年5月22日(木) 15:30～17:00	1、自己紹介 2、本年度の重心分科会について 3、情報交換 4、その他連絡事項	1、新たにメンバーとなっていたいただいた機関を中心に自己紹介を実施。 2、本年度も事例検討を軸に会の運営を行うと共に、障害児についてもけんどうしていきたい事を説明している。 3、重心多機能施設についての情報交換と児相から区への業務移管後に行われた児相と区の意見交換会についての報告があった。 4、今年度は2ヵ月毎に実施していく事を確認している。
H26年7月24日(木) 15:30～17:00	1、進路に関する情報交換 2、その他 連絡事項	1、中村特別支援学校、上菅田特別支援学校と進路状況についての意見交換と各施設の受け入れ状況や、「歩く重心」と言われる医療ケアが必要な障害児についての情報交換を行っている。 2、時間がなく見送りとなっている。
H26年12月18日(木) 15:30～17:00	1、進路に関する情報交換 3、事例報告 2、その他 連絡事項	1、進路状況の確認を行っている。本年度についてはこの時点で進路が未確定な方はいなかったが、次年度以降は各施設共に受け入れが厳しい状態ののだが、卒業生は増えていくので検討が必要であることを確認している。 2、昨年、中村特別支援学校から提示された事例、4ケースの現在の状況について報告を受けて意見交換を実施。 2、次回の内容と日時の確認。

### <今年度について>

今年度は、5月から隔月で開催する予定であったが、事務局側で予定を組みきれずに3回のみ実施となっている。進路関連では重複障害や医療的ケアが必要な方々の受け入れ先が少ない事や、平成29年3月卒は卒業生が多い事について意見交換をしている。

### <次年度について>

次年度は進路を中心に部会を実施したい。進路については区を超えた形での協議が必要となっているので、どのようにしていくかの検討が必要と感じている。また、重心児の保護者が意見交換をする場が定期的で開催され始めているので、部会としてどのような形で関わって行けるかについても検討していればと考えている。

